

願いなんて、叶わないと思っていない？

「あなたの夢はなんですか？」

そう聞かれて、すぐに答えられますか？

夢や希望を持つことにためらいがありますか？

〇〇が欲しい、〇〇になりたい……。そんな夢や願望そのものが見つからないのでしょうか。

自分を変えたい、もっとよくなりたいと夢を持つことは素晴らしいことです。

でもうまくいかなかった経験にとらわれすぎたり、自分なんてと卑下していたら、それはアクセルとブレーキを同時に踏み込んでいるようなもの。せつかく叶うもの

も自ら遠ざけてしまっていることになるのです。

とくに日本人には奥ゆかしい一面があつて、欲張つてはいけなやか、滅私奉公めつしほうこうの精神で、自分をすり減らしてでも人に与えなければいけないと思いがちです。

こうした謙虚さは美德でもあります。本心と向き合ってみると、必ずしもそこに幸せを感じていなかったりします。

もつとよい方に変わりたいという望みを持つことは、何も悪くありません。

もしかしたら、今のままで十分だと思つている方もいらつしやるでしょう。ただ、ちよつと見方を変えれば、それは「今の状態を継続したい」という望みだと言えると思いませんか？ これも立派な願望です。

さらに言えば、願いなんてない！ 願いなんて叶いつこない！ とあきらめてしまつている人もいます。

しかし、それは願い方のコツをまだ知らないだけ。もしくは、願いがこれまでに数え切れないほど叶えられていることに気づいていないだけかもしれません。